

病院に電話をするタイミングについて

- こんな症状があったら電話しましょう～4つの症状
- こんなときは要注意
- 電話の方法
- 電話でお聞きすること



「おしるし」 (37週以降は)正常なので自宅で様子を見ま しょう

- おしるしはお産が近づいている正常なサインです。
- ピンクや赤、茶褐色で、小さなナプキンに収まる程度です。
- 赤ちゃんを包んでいる膜が子宮の壁から剥がれるために出血が起こります。

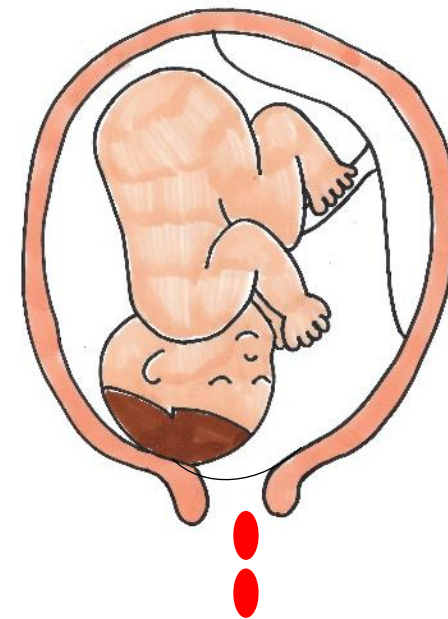
出血が多いかな？と心配なときは、
いつでも電話をしてください！



◆こんな症状があったら電話しましょう

①出血 (異常出血)

- ・ 生理の多い時の様な出血
- ・ パットからあふれるくらいの出血
- ・ サラサラした出血
- ・ 血のかたまりが出た

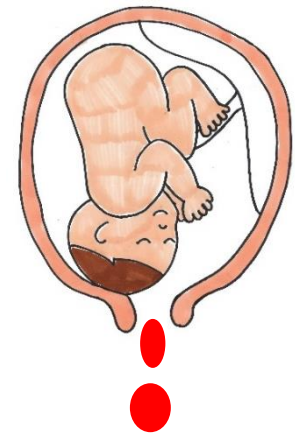


異常出血の可能性
すぐに病院に
電話をしてください！

※このような出血は「おしるし」とは違って、
「**常位胎盤早期剥離**」の場合があります。

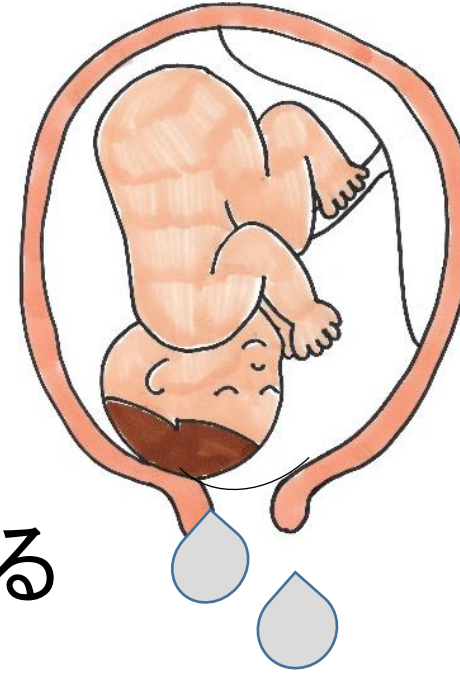
胎盤が何らかの原因で赤ちゃんより先に剥がれてしまい、赤ちゃんに酸素を供給することができなくなってしまう。

すぐに病院で対応する必要があります。



②破水

- 生温かい水が膣から流れ出る
- 動くたびに「チョロチョロ」と出る

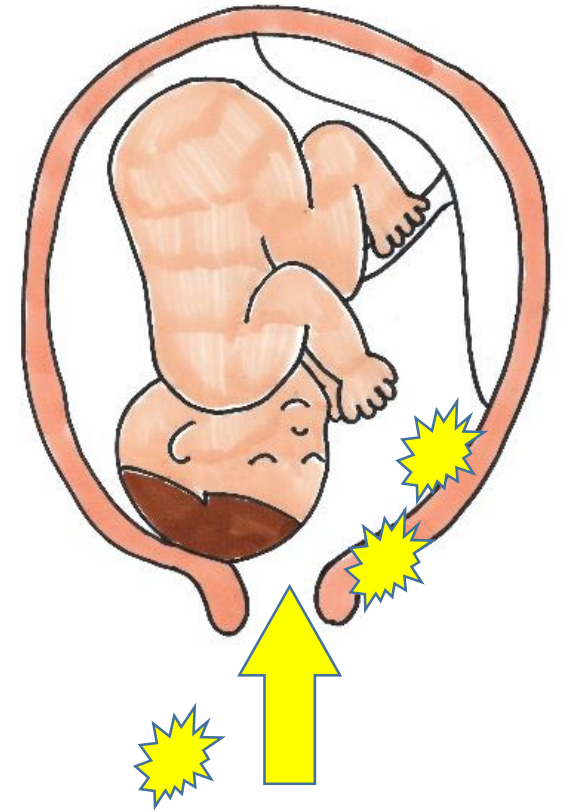


尿漏れ、水っぽいおりものなど、破水かどうか区別がつかないときにもまず電話相談してください

子宮の中の赤ちゃんが入っている袋(卵膜)が破れ、中の羊水が外へ流れでることを「破水」といいます。

破水かな？と思ったら...

お風呂やシャワーは入らないで、
清潔なパッドをあてて
病院へ向かってください



破水をすると、赤ちゃんは外界と繋がります。
破水後時間が経つと、子宮内で感染を起こすことがあります。
感染予防のために抗生剤の点滴を行います。

③胎動減少感

- いつもより胎動が少ない
- 胎動カウントに時間がかかる



こんなときは、赤ちゃんの元気がなくなっていることもあります

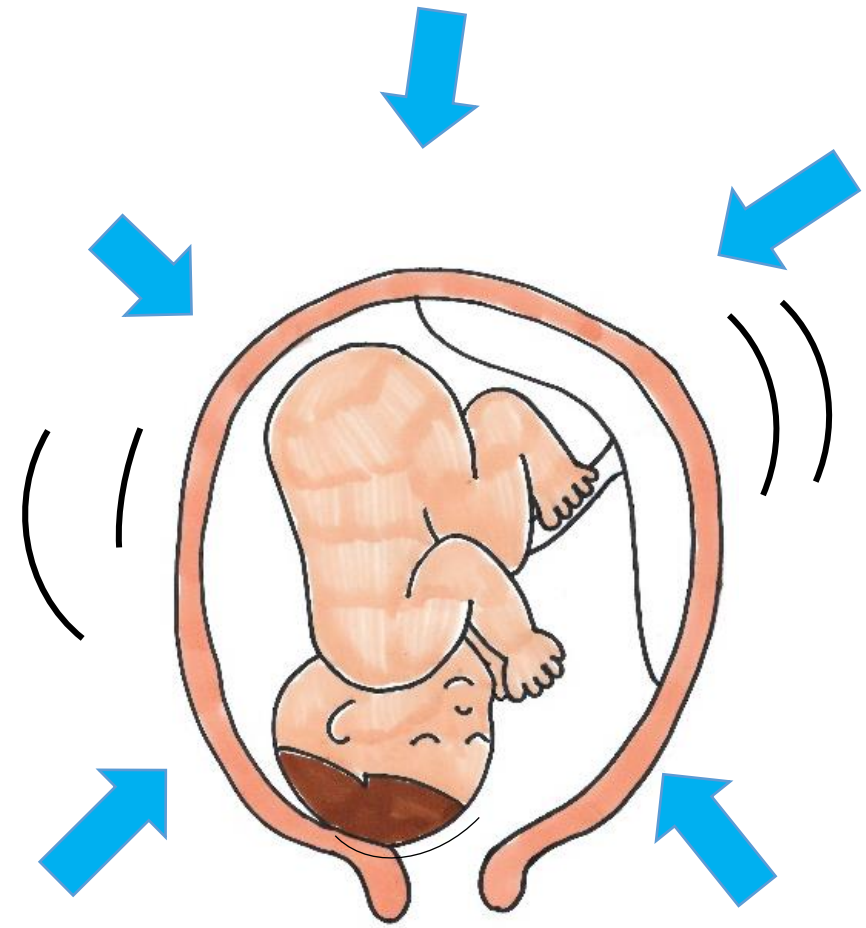
- ★お産が近づいても、胎動はなくなるものではありません。
- ☆胎動は赤ちゃんの元気のバロメーターです。
- ★胎動はお母さんしか感じるできない大切なサインです。

④陣痛

10分以内の痛みを伴う子宮収縮です
はじまりはお腹が重い、痛いなど生理痛
に似た症状です。

徐々に間隔が短くなり、痛みも強くなります。

お腹⇒腰⇒お尻と赤ちゃんの下降に伴い
陣痛部位が下がっていきます。



電話のタイミングの目安は

初産婦さん・・・5～10分ごとの規則的な陣痛がきたとき

経産婦さん・・・10～15分ごとの規則的な陣痛がきたとき



こんな人は早めに連絡を！

- ・ 経産婦で、前回のお産の経過が早かった
- ・ 病院まで車で30分以上かかる



病院への電話方法



0 5 2 (8 3 2) 1 1 8 1

必ずスマートフォンにも
登録しておいてください！！



「電話した方がいいのかな…」と迷ったら、
まず一度お電話をしてください！



電話で伝えてほしい内容

診察券を手元に置いて、ご本人さんが電話をしてください。



1. 名前（フルネームでお願いします）
 2. 診察券番号
 3. 何回目のお産か
 4. 予定日
 5. 現在の状態(陣痛の様子・破水の有無・出血その他)
 6. その他：病院までの所要時間、妊娠経過での特記事項など
- このようなことを助産師がお聞きします。